

令和6年9月19日14時00分
近畿地方整備局
(同時発表: 阪神国際港湾(株)、神戸市港湾局)

神戸港では初となる CONPAS の運用を開始します ～ 9/27より神戸港 PC-18 において運用開始 ～

近畿地方整備局では、阪神国際港湾株式会社と連携し、阪神港における CONPAS の導入を進めており、令和6年3月29日より大阪港夢洲コンテナターミナルにおいて CONPAS を運用開始しております。

この度、令和6年9月27日より神戸港では初となる CONPAS の運用を PC-18 コンテナターミナルにおいて開始します。現地での運用開始に先立ち、令和6年9月24日から CONPAS 操作画面での実入りコンテナ搬出入の予約取得が可能となります。

また、運用開始にあたり、操作説明会を開催いたします。ご興味・ご関心がある事業者の方は是非ご参加ください。

なお、専用携帯端末を活用した阪神港における CONPAS は、「搬出入予約機能」、「搬出可否情報の表示機能」、「搬入情報の事前確認機能」、「PS カード活用機能」及び「予約情報・車両接近情報の送信機能」等の機能を実装しており、ゲート処理の効率化等に寄与します。

※CONPAS : Container Fast Pass の略称であり、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることでコンテナ物流の効率化及び生産性向上を実現することを目的として、国土交通省が開発したシステム

※神戸港 PC-18 : 神戸港 PC-18 上組コンテナターミナル

<概要>

対象コンテナターミナル: 神戸港 PC-18 コンテナターミナル
運用ルールの概要: 詳細については別紙をご確認ください。
搬出入の予約取得の開始日: 令和6年9月24日(火)
CONPAS 車両の来場開始日: 令和6年9月27日(金)

<阪神港における CONPAS 操作説明会>

詳細については別添をご確認ください。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、神戸経済記者クラブ、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

<本発表に関する問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 いちのせ やまもと 一瀬、山本 Tel:078-391-3102(直通)

<CONPAS の利用申請、操作方法等に関する問合せ先>

阪神港 CONPAS ヘルプデスク Tel:050-5536-7551

神戸港PC-18コンテナターミナルにおける運用ルール概要①

運用開始時期	令和6年9月27日（COMPAS予約車両のターミナル来場開始日） ※COMPAS操作画面から搬出入の予約取得開始日は令和6年9月24日
対象事業者	・ターミナルオペレーター（株式会社 上組） ・海運貨物取扱業者 ・海上コンテナ輸送事業者
予約時間枠	60分枠（基本）※詳細は下表
対象コンテナ	輸入コンテナ（実入り・搬出）、輸出コンテナ（実入り・搬入）
予約期限	予約時間枠前まで 例）13:30～14:30の予約枠を取得する場合、13:30までに予約する必要あり

予約時間枠	予約上限台数		備考
	実入り搬出	実入り搬入	
8:30～9:00	10台/枠	8台/枠	ゲートオープン前にCOMPAS車動線での車両待機不可
9:00～10:00	20台/枠	15台/枠	早着車両を考慮し、8:55からゲート入場可能
10:00～11:00	20台/枠	15台/枠	早着車両を考慮し、9:55からゲート入場可能
11:00～11:30	10台/枠	8台/枠	早着車両を考慮し、10:55からゲート入場可能
11:30～12:00※ ¹	－	8台/枠	早着車両を考慮し、11:25からゲート入場可能(月曜日以外)
12:00～13:00※ ¹	－	15台/枠	早着車両を考慮し、11:55からゲート入場可能(月曜日以外)
13:00～13:30	10台/枠	8台/枠	早着車両を考慮し、12:55からゲート入場可能
13:30～14:30	20台/枠	15台/枠	早着車両を考慮し、13:25からゲート入場可能
14:30～15:30	20台/枠	15台/枠	早着車両を考慮し、14:25からゲート入場可能
15:30～16:30	20台/枠	15台/枠	早着車両を考慮し、15:25からゲート入場可能

※1 PC-18に輸出コンテナ（実入り）を搬入する場合のみ、火曜日～金曜日において予約が可能。

神戸港PC-18コンテナターミナルにおける運用ルール概要②

COMPAS車動線 (通常時)

- COMPAS車（実入搬出・実入搬入）は、走行車線から左折でINゲートに進入する。（赤矢印）
- 予約時間通りに来場したCOMPAS車両は、一般車列に並ばず、スムーズなINゲートへの進入が可能。



COMPAS車動線 (昼休み中)

- COMPAS車（実入搬入）は、走行車線から左折でINゲートに進入する。（赤矢印）
- 赤矢印（実線部）に至る経路は問わない。（通常車両（実入搬出）はゲートクローズのため、待機。月曜日は完全ゲートクローズのため、実入搬入・実入搬出ともに一般車列と同様に待機。）



※利用状況等により運用ルールを変更する場合があります。

阪神港における CONPAS 操作説明会開催のご案内

1. 日 時

【第1回】 令和 6年 9月26日(木) 14時開始(90分程度)

【第2回】 令和 6年10月10日(木) 14時開始(90分程度)

2. 場 所

【第1回】 神戸地方合同庁舎 1階 第4共用会議室

〒650-0024 神戸市中央区海岸通 29 番地

【第2回】 神戸国際会館 17階 会議室

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 8-1-6

3. 開催方式

現地開催及び WEB 併用

(現地参加者の定員はどちらも25名)

4. 対象者

海運貨物取扱業者、海上コンテナ輸送事業者

5. 申込方法

下記 URL よりお申し込みください。

<https://hanshinport.co.jp/wp/wp-content/uploads/ApplicationForm.docx>

6. その他

阪神港における CONPAS の利用申請、各種資料等の詳細については「CyberPort・CONPAS ポータルサイト」よりご確認ください。

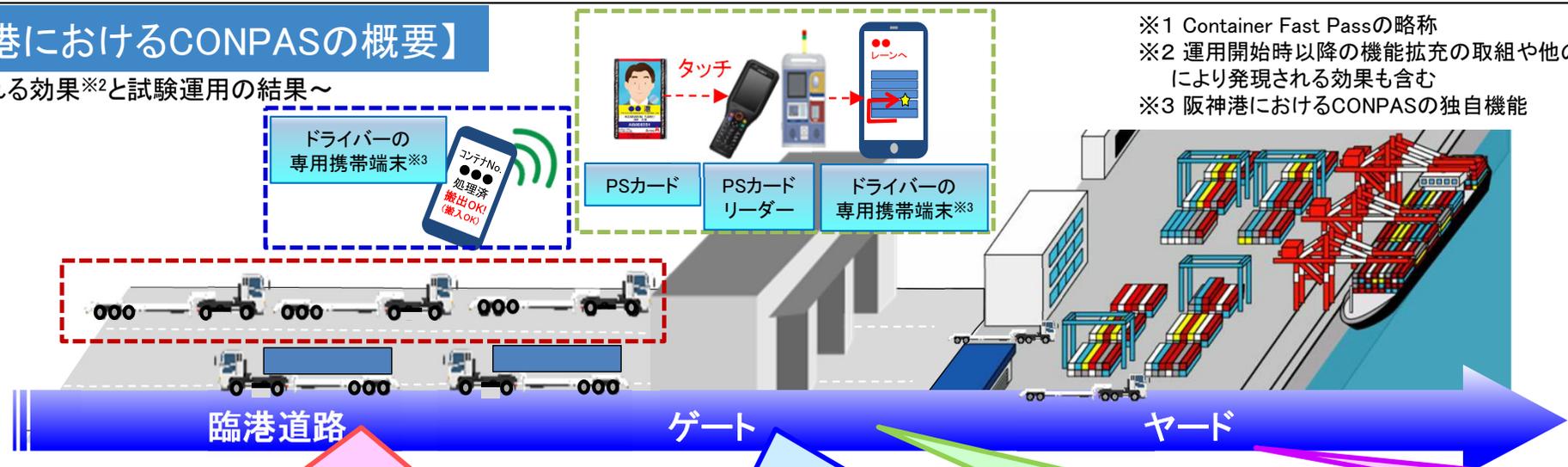
<URL: <https://www.cyber-port.net>>

阪神港におけるCONPASの概要

- CONPAS※1は、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的として国土交通省が開発したシステム。
- 阪神港では、利便性の向上を目指し、阪神港の独自機能としてCONPAS専用携帯端末等を導入。
- 阪神港におけるCONPAS導入ターミナルについて、大阪港夢洲コンテナターミナルは令和6年3月29日、神戸港PC-18は令和6年9月27日から運用を開始。その他のターミナルについては今後、導入に向けた検討を進める。

【阪神港におけるCONPASの概要】

～期待される効果※2と試験運用の結果～



※1 Container Fast Passの略称
 ※2 運用開始時以降の機能拡充の取組や他のシステムとの連携により発現される効果も含む
 ※3 阪神港におけるCONPASの独自機能

①搬出入予約
 予約制度の導入により、トレーラー到着時間を平準化

②搬出入情報の事前確認
 事前の搬出情報の確認、搬入情報の照合により、ゲートでのトラブルを回避

③PSカード・携帯端末の活用
 PSカードタッチ処理・携帯端末による行先表示※3により、ゲート処理時間を短縮

④予約情報・車両接近情報の活用
 CONPASを通じた車両情報等の活用により、ヤード処理を効率化

【試験運用結果】
 ・**予約制度・CONPAS専用レーン**の設定等により、**ほぼ全てのCONPAS車が予約時間どおりにコンテナターミナルゲート到着**
 ・大阪港DICT(実入搬出)の**ゲート前待機時間**について、CONPAS車は通常車と比較して、平均**約30分減**を確認
※大阪港DICT第5回試験運用・神戸港PC18第4回試験運用(R5.7~8)

【更なる将来展開】
 ・CONPAS利用の拡大を図りつつ、トレーラー到着時間の平準化を目指す

【試験運用結果】
 ・**ゲート処理時間**(実入搬出)が、平均**約1分減**
※大阪港DICT第2回試験運用(R4.8~9)
 ※神戸港PC18第2回試験運用(R3.8~9)
 ・CONPAS車では搬入票エラー等によるゲート待機無し
※大阪港DICT第5回試験運用・神戸港PC18第4回試験運用(R5.7~8)

【更なる将来展開】
 ・より効率的なゲート処理に向けて、CONPASの機能拡充を図る

【試験運用結果】
 ・ターミナルオペレーションシステムへ、CONPAS予約情報等のデータ送信機能を構築

【更なる将来展開】
 ・ターミナル事業者等と連携し、CONPAS予約情報の活用によるヤード処理の効率化を目指す